



現場で役立つ情報がほしい！
という声にお応えいたします。



第1回

情報交換したい・スキルアップしたい

ESDコーディネータ大会

2019.10/21^月

時間

10:00～17:00

場所

大田区産業プラザ コンベンションホール
東京都大田区南蒲田1-20-20

参加費：ESDコーディネータ ¥8,000（税別）

定員：120名

お申し込み開始：8月20日

講師

日本電子部品信頼性センター 理事長
塩野 登

■RCJS 5-1、IEC 613405-1、ANSI ESD S.20/20の差異について

講師

日本電子部品信頼性センター 事務長
高橋 忠

■IEC 61340 5-4 Compliance Verification 解説—前半

講師

春日電機株式会社 営業技術部長
鈴木輝夫

■IEC 61340 5-4 Compliance Verification 解説—後半

講師
全員

■ Q&A



第1回ESDコーディネータ大会を開催いたします

開催のご案内

日本電子部品信頼性センターではESDコーディネータの方々のスキルアップのお役に立つ活動として「ESDコーディネータ大会」を計画しています。今回はESDコーディネータの皆さんが活動の規範とされるESD管理基準に視点を置いて規格に関するセミナーを開催いたします。

午前は、世界で使用されている静電気対策管理規格のそれぞれの違いについて解説いたします。午後は、前半と後半の二部構成で静電気対策の維持管理に関する最新規格を解説いたします。

ESDコーディネータ大会は今後、皆様からのご意見をいただきながら、有益な活動を目指し毎年企画していく予定です。

IEC/TR 61340-5-4(TSとしても審議中)

Protection of electronic devices from electrostatic phenomena- Compliance verification(静電気現象からの電子デバイスの保護—順守性検証)とは

この文書は、IEC/IS 61340-5-1に規定されているようなESD管理アイテムとシステムの検証試験に使用される装置と試験方法について解説しています。

「順守性検証」とは、ESD管理プログラムのすべての要素に対して監視、及び測定をするプロセスです。定期的な順守性のチェックと試験は、ESD管理プログラムでは不可欠であり、EPA区域の予防策と機器の有効性を維持し、ESD管理プログラムが計画に従って正しく履行されるために必要です。

認定試験は、通常、管理された条件下で行われ、業界で認められた基準を使用して行われますが、この順守性検証の試験では、組織の要求事項に適した試験方法を使用して実行することができます。工程内の対策管理に認定試験の方法を適用することもできますが、経験則に基づき継続して維持管理していくために、簡略化した方法も使用できます。

この順守性検証の試験では、認定試験方法と共に簡単な装置と手順が記述されています。正確さは依然として重要ですが、同等に重要なことは、組織の通常のビジネスを中断することなくESD管理プログラム遂行状況の検証を継続できることです。この規格はその継続のための手法について述べています。

■キーワード

IS：International Standard、国際規格

TS：Technical Specification、技術仕様書（将来ISとなる可能性あり）

TR：Technical Report、技術報告書（参考文献）

お問い合わせ先